

留学体験談

これ以外の留学体験談は、ホームページで Check!

〈HP〉「新潟大学 国際交流・留学」⇒「海外への留学」⇒「留学体験談」

▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/student/>



ショートプログラム (シンガポール・スプリングセミナー)

法学部 南保 天音 さん

シンガポール・スプリングセミナーに参加させていただき、本セミナーは「初めての留学」を考えている方に向いている留学プログラムであると感じました。

シンガポール・スプリングセミナーは、11日間の短期留学です。その限られた期間の中で、英語研修、企業訪問、シンガポール国立大学の学生との交流、観光等、楽しみながら学ぶことのできるプログラム構成となっています。カリキュラムの一つである英語研修では初日にテストを行い、レベル別で講義を受講します。文法や単語の学習というより、英語の対話をレベルアップさせることに重きが置かれていました。シンガポール国立大学の学生との交流では、現地の学生が感じる日本への疑問や課題について議論しました。異なる考えや視点を持った学生と話すことで、新しい視点から物事を考えられ、貴

重な経験であると感じました。また、シンガポールは多民族国家のため、さまざまな文化や民族が融合しており、多文化共生を言語や街並みから感じることができ、多文化共生が当たり前で感じることができ、互いに違いを認め合い、尊重する社会のあたたかさを感じられました。

このように、本セミナーは、留学で経験したいことが詰まったセミナーであると思います。セミナーに参加し、自身の英語での会話力や傾聴力、発信力の向上を感じることができました。短期間であるため、飛躍的な英語力の向上は難しいですが、毎日英語に触れることができる日々は、大変刺激的であると思います。ただ、留学することは費用や時間がかかるため、簡単にできることではないかもしれませんが、しかし、それ以上に、何にも代え

がたい経験と成長を感じられると思います。いきなり長期留学することに不安がある方や、大学生のうち一度は留学してみたいと思う方は、ぜひ参加して、留学の楽しさを感じてほしいと思います。



ショートプログラム (オックスフォード大学英語研修)

※2022年度は名称を「オックスフォード大学スプリングセミナー」に変更して実施する予定です。

教育学部 伊勢 隼人 さん

私はイギリスのオックスフォード大学ハートフォードカレッジで2週間の語学研修プログラムに参加しました。参加の理由は英語圏というほかに、常に歴史の先駆けとなっていたヨーロッパの伝統や雰囲気を感じたかったということがあります。そして何よりも「最高峰の大学」を体験したいという期待がありました。

授業は新潟大学の学生10人程に対してオックスフォード大学の先生が1人、もちろん英語のみで行われます。内容はイングランドの様々な文化に関するものがメインで、どれも興味をそそられます。主体的にクラスに関わるような工夫のおかげで対話にも身が入り、また現地の先生やアシスタント学生との会話を楽しむためにもスピーキングに対する動機づけが高まります。2週間を通して確実に英語力をアップすることができました。「大学都市オックス

フォード」と呼ばれるように39ものカレッジ・その他大学施設や美術館が街に点在していますが、そこに繰り出す散策型授業も最高でした。

また休日をどれだけ楽しめるか、という事もこのプログラムの醍醐味だと思います。私はロンドンとオックスフォード近郊のお城なども観光しましたが大学生活4年間の中でも特に印象に残っている旅のひとつです。EU離脱反対の十万人規模のデモに遭遇して計画がご破算になったのも今では良い思い出になっています。ロンドンを埋め尽くすほどの多くの人々が行動を起こしている様子は、今でも様々な国際問題その他に目を向ける際に、どこか他人事とは思えなくなるような強烈な印象を残しています。

最後に、オックスフォードでの学びやその街並みはとても刺激的で、そこに身を置き生活できた事自体が私の大きな

財産になっています。海外での生活体験は自信を持って勧めたいです。その際にはぜひアクティブに動き回って知見を広めていただきたいと思います。



交換留学 (韓国・仁荷大学)

人文学部 林 小菜海 さん

私は大学2年生の9月から、韓国の仁川にある仁荷大学へ交換留学しました。1年の滞在予定でしたが、3月に新型コロナウイルスの影響で日本に緊急帰国し、後期はオンラインで受講したため実質韓国に滞在していたのは半年ほどでした。

もともと韓国文化に関心があり、1年次に「韓国サマーセミナー」に参加して、さらに韓国に長期滞在して語学力を向上させたい、韓国人とたくさん関わりたいという思いから長期留学を決めました。

前期は留学生対象の韓国語の文法や現代文化等の科目と、日本語学科の授業を履修しました。最初の頃は先生の韓国語が理解できず、周りのレベルの高さに圧倒され授業についていくのが大変でした。日々の予習復習と、韓国人の友達に助けをもらうことで、耳から韓国語に慣れ文法の知識も増えて、自分の語学力が成長していることを実感し

た。日本語学科の授業で仲良くなった韓国人の友人に紹介してもらい、現地女子高生に日本語を教える機会もありました。

初めての寮生活では、寮で開催される文化祭に参加したり、低価格でピラティスを受講したりと今までにない経験が出来ました。

3月からは日本で、後期の授業を全てオンラインで受講しました。グループで発表を行う際には、チーム内で発表やリーダーを務めたりしました。テストの代わりに課題を提出し、全履修科目を無事受けけることが出来ました。

私は韓国へ交換留学していた期間が大学生活の中で最も濃密な時間でした。留学前に合格できなかったTOPIK(韓国語能力試験)も、現地で友達がテスト勉強に付き合ってくれ、1月に再受験した際に一番高い級を取得することが出来ました。勉強だけでなくアルバイト、大学祭、サークル活動といった課外活動に積極的に挑戦できたことで充実した留学生活になりました。

半年から1年という中・長期間を自由に使える時期は人生の中で大学生の間くらいだと思います。少しでも留学に興味を感じたらぜひ説明会から聞いてみて、1度しかない人生、思い切って挑戦してみてください。



交換留学 (オーストラリア・シドニー工科大学)

人文学部 桑原 空 さん

私はシドニー工科大学のオーストラリア言語文化課程に2学期間留学しました。残念ながらコロナウイルスの影響で現地には滞在できなかったのは2ヶ月で、残りは日本でオンライン授業を受けていました。留学した理由は、実践的な英語力を身につけたかったことと、自分を成長させる良いチャンスだと思ったからです。また、海外に行ったことが一度もなかったため、海外で生活することに憧れもありました。

授業は週に3回あり、オーストラリアのメディアや働き方、自然などについて学びました。どの授業もディスカッションが中心だったため、予習と復習に時間をかけ、積極的な発言を心がけていました。授業についていける心配でしたが、先生はとても親身に相談に乗ってください、大学でも留学生のサポート体制が整っていたので、大変でしたが最後までやりきることができました。

授業以外の時間は友人と出かけることが多かったです。海やカフェ、遊園地など様々な所に行きました。最も印象に残っているのはマルディグラ・パレードを観に行ったことです。これは世界中のLGBTの方々がシドニーに集まるイベントで、日本ではなかなかできない体験でした。出身国や性別関係なしに、皆でお祭り騒ぎして本当に楽しかったです。他にも英会話レッスンやサークル活動に参加するなど、できるだけ時間を有意義に使うようにしていました。

留学を通して、様々な面で自分の成長を実感できました。第一に語学力が向上しました。留学前は言いたいことを言えず悔しい思いを何度もしましたが、今ではうまくコミュニケーションを取れるようになりました。TOEICの点数も300点上がりました。しかしまだまだ課題はあるので、今後も勉強を続けていきたいです。また精神的な面では、異文化への理解や忍耐力、計画性などが身につきました。初めての海外生活は大変でしたが、最後まで目標を持って頑張り続けたことが自分の成長に繋がったと思います。



中国政府奨学金による長期留学 (中国・北京大学)

※新潟大学生は中国政府奨学金(駐新潟総領事館推薦)に応募可能です。

農学部 與那嶺 希 さん

私は初め第二外国語で中国語を学び、2年生の夏に北京サマーセミナーに参加しました。そこで1か月間中国で過ごすうちに、中国語の面白さとエネルギー感に魅了され、長期留学を志すようになりました。そこで中国政府奨学金の募集がかかった際にすぐに応募し、選考を経て運よく利用することができました。中国政府奨学金は、返済不要で学費・寮費・生活費が支給され金銭的負担がないため、留学の決め手となりました。このように恵まれた条件とお力添えを頂き、3年生の後期から休学し北京大学に留学しました。そこでは、対外漢語学院という中国語や中国の文化を学ぶ学校に在籍しました。クラスメイトはアジアやヨーロッパ、欧米など各地から来た留学生で構成されており、日本人は私一人でした。授業を通して一人一人の自国に対する考えや、価値観を垣間見ることができて毎日が刺激的でした。平日は放

課後、図書館や寮に併設されているカフェで勉強をし、ランゲージパートナーと会話の練習をして過ごしました。北京大学の学生は、テスト前でもない普段から図書館で机に大量の本を積み上げ、朝から晩まで黙々と勉強をしていたので、私も頑張らなければという気持ちにさせてくれました。留学を勧める最大の理由は、メンタルが強くなることです。留学したての頃は言葉が通じなかったため、注文や電話、手続きなど小さな事でさえ何度も心が折れました。しかし、人に助けを求めたりして一つずつ乗り越えていくうちに、動揺せず対処できるようになりました。留学前の私とは比べ物にならないほど度胸がついたと感じています。この留学は私の人生の中で最も濃密で衝撃的で楽しい時間でしたが、留学は思いがけないことも起こりますが、行って後悔することはないので、

少しでも行きたい方はまず留学交流推進課で相談してみることをおすすめします。是非皆さんにも、自分が行きたい国で感動を味わって欲しいと思います。



留学のカタチはいろいろ。以下のウェブサイトも情報収集にぜひご活用ください。

留学大図鑑

<https://tobitate.mext.go.jp/zukan/>
1,800人以上の留学体験談やお悩み解決法、アドバイスをキーワードで検索できます。



海外留学支援サイト

<https://ryugaku.jasso.go.jp/>
(独)日本学生支援機構(JASSO)が運営する海外留学を考える方へ向けた情報サイトです。

- 各国・地域の留学情報
- 奨学金やイベントなど最新情報
- 留学準備など役立つ情報
- 語学留学や大学留学など目的別の留学情報

